



シルバーだより

No. 272

平成 25 年 2 月 1 日

荒川シルバー大学

荒川区荒川 3-49-1

岡田芳子

TEL 3801-5740

FAX 3801-5691

「寒い季節の思い出」

副学長・英語教室講師 木村國子

冬の寒い季節を迎えると、必ず思い出す。北国の凍て付く寒さ、マイナス四十度の空中に、北極星を中心にして舞う神秘的な緑のオーロラを。

アラスカでオーロラを見たのは、八年前だった。

夜中も二時を過ぎ、三日目の今日もだめか、と諦めかけた三時近く、突然薄い雲と思われた辺りが動き出し、緑色を帯びた。緑のカーテンが、ゆらゆらと揺れるように動き出し、速度を増した。

宝石の様に、バラの花の様に、美しく輝いている北極星を真ん中に、オーロラが舞い出したのだ。

私達は、息を呑み、言葉も出ず、自然の作り出す、ダイナミックな美しい芸術にただただ見とれるばかりだった。

アラスカで見た壮大なオーロラが忘れられず、昨年、二月、フィンランドのオーロラツアーに参加した。一步外へ出ると、鼻水さえ凍る寒さだ。

昼間は各部屋に備え付けられているサウナで、ゆっくり汗を流し、読書三昧。夕方から、いよいよオーロラとの出会いを求め、スノーモービルが引く、数人乗りのソリに乗って森の奥へ。小屋で暖を取りながら、オーロラの出現を待った。「出た！」との人の声に飛び出し、空を見上げる。

森の空のアチラにもコチラにも、妖精の様なオーロラ！ アラスカで見たダイナミックなオーロラとは違い、森の中の木々に囲まれ、深々とした静けさの中、空高く、木々の梢を飾るように、淡く、美しく揺らめいている。その妖精達は、帰路もずっと、ソリの中から仰ぎ見る私達を見守ってくれた。

さて、今年は、どんなオーロラに出会えるか？

二月に、アイスランドのオーロラに会いに行こうとしている、気持ちだけは初老？ 中老？ の私がいる。「乞う。ご期待！」と、胸の中でつぶやきながら。





◎硬筆教室…野口和歌子講師

日本の明治・大正・昭和を代表する詩・短歌・俳句の名作を味わいながら、その中で一番打たれた作品を、ボールペンで心をこめて、丁寧に正しく美しく書いてみませんか。

漢字・ひらがな・カタカナの文字としての成り立ちを知ることは、正しく美しく書くことに直結します。硬筆教室では、まず、この文字の成り立ちを学ぶことから始め、次に、名作を味わい、文字に書き留めていきたいと思えます。ボールペンは筆圧をほとんど必要としないので、思うようにペンを進めることができます。はがきや手紙など、実用的なものも、適時入れていきたいと思っています。

正岡子規・石川啄木・北原白秋・若山牧水・与謝野晶子・高村光太郎・宮沢賢治を始め、出来る限り多くの作品を鑑賞する予定です。漢字は楷書から始め、行書まで発展させていきます。初心者様、大歓迎です。

.....

◎俳句教室…田中克子講師（俳号・田中京）

五月から俳句の講座を担当させていただく田中京です。私が初めて俳句会に参加したのは20歳の頃で、師は山口青邨先生でした。

青邨先生は高浜虚子の四Sと言われた四人の一人で、その人格の高潔さでも知られた方でした。そのような方に、全くの素人の私が作った俳句を選んでいただける筈がないと、初めての句座では隅の方で縮こまっていた。

特選句の中に私の句が読み上げられた時、私はただ呆然として、名のりを上げるのを忘れていました。促されて名のると、先輩の方に「嬉しくて声が出なかったのね。」と笑われ、句座に明るい笑いが広がりました。それが私の俳句の出発点でした。

以来、季節を感じる一瞬を五・七・五で表現するという試みを続けて参りました。俳句は紙と鉛筆さえあれば、どこでも詠むことができます。巧い句を作ろうとするのではなく、感性が捉えた一瞬を自分の言葉で五・七・五の詩形に表現するという試みを、始めてみませんか。



山口青邨（やまぐちせいそん） 大正5（1916）年東京大学工学部卒業、工学博士・東大名誉教授。大正11（1922）年に高浜虚子に入門。水原秋桜子、高野素十らと東大俳句会を興して、昭和4（1929）年、高浜虚子が正岡子規の「山会」を復活したのを契機に、水原秋桜子らと入会。

◎絵手紙 B 教室…塚田義介講師

今度、「絵手紙 B」を担当することになりました。楽しい絵手紙教室に、私の美術教師生活 40 年の経験が生かせれば、と思っています。

ご承知のように、絵画や音楽などは右脳を使うと言われています。したがって、絵を描くことで左右の脳のバランスがとれ、理想的だということになります。簡潔な絵とことばで素直に自分の気持ちを表現しましょう。

また、絵手紙教室は生徒一人ひとりの個性を大切にします。

金子みすずの詩のように、「みんなちがって、みんないい」の精神で、楽しく描いて下さい。そして自分だけの、世界に一つだけの絵手紙をつくりましょう。

.....



◎おしゃれニットクラブ教室…桜井企佐子講師

新しく開講する“おしゃれニットクラブ”では、編み物をする事が好きな方は勿論、初心者の方でも手編みの良さに個性を加え、ただひとつのオリジナル作品を制作、お洒落に着て頂く事を目標としています。

当面の課題作作りでは特に製作過程での、仲間とのコミュニケーション「おしゃべり」は、基礎をしっかり学び合う手助けと成りますので、大いに楽しくして行きましょう。

手編みには、棒編み、カギ針編み、アフガン編み、使用する針の違いで三種類の編み方があります。技術的に、特別難しい点はないと思います。何故なら、多くの女性の方が今までに一度は編み針を持たれた事があると思うからで、“難しいこと”と言われると、一針一針を長い時間をかけて作り上げる“根気”が続くかいなかに有ります。

確かに、年を増す衰えは感じていますが、共通の趣味“物づくり”のお仲間と一緒に楽しい時間を過ごす事が、その緩和剤と成ると確信するのです。

昔より“指先をよく使う人に呆けはなし”“話し上手な人はすごく元気である”と言われ、指先と口を動かす事で常に脳への活性化に成るのです。

お洒落な作品をお仲間とおしゃべりしながら、ゆっくりと楽しみながら、いつの間にか作品を作り上げ、素敵なシルバーに変身する、周りの方も嬉しい、うらやましい気持ちに成ったとすればこんな巧い話があるのです。

マフラー・帽子・ブローチ・バック等の小物類は、一層お洒落の効果を上げ、手袋・人形・リース等は心のこもった温かなプレゼントに最適です。

糸の織り成す世界は、無限の楽しさでいっぱいです。皆様の参加をお待ちしております。

◎書道教室…大友悦子講師

この度は、シルバー大学にお招き頂きまして光栄でございます。また身の引き締まる思いがしております。これから、皆様と共に一年を通して、古典の臨書等、基本を中心に、古代文字の面白さにも触れて、創作文字によるビジュアル・アートも考えております。

そして、文字の美しさを墨一色で表現する楽しさや、書く程に上達の見える喜びを是非感じて頂きたいと思っております。墨の香りで安らぎのひとつを過ごし、共に書を楽しんで、感性をより豊かにしていきたいと思っております。

文化祭には、個性あふれる作品作りが出来ますよう、未熟ではございますが、精一杯の努力をしてまいり所存でございますので、宜しくお願い申し上げます。

.....

ちゃんちゃんこに夢をのせて

私は、“シルバーだより”を毎月楽しみにしております。先生方のその折々の文章を朗読させて戴き、又シルバーの皆さんの投稿を読みまして感動を覚え、とてもよい勉強になります。シルバーだより「原田先生の執筆集」の人生の片道切符を拝見いたしました。



私の人生の片道切符も、そろそろ終着駅に近づいています。

ある日、ふと新聞に目を通しておりました時、「ボランティアに参加しませんか？宮城県石巻の子供さんに綿入れチャンチャンコを作ってプレゼント」と見出しに。私もこれ位ならお手伝い出来るかなと思ひ応募しました。

六月下旬二日間、朝10時より5時迄江戸川東陽町産業会館に行きました。参加者は50名位、若い方も大勢いました。運針ぐらいしかしたことがないとかいろいろでした。皆思い思いの布地を持参してチャンチャンコを作りました。一級技能士の方のお世話で、自分で作成したものにメッセージを添えて提出しました。会場に色とりどりのチャンチャンコが飾られ、可愛いなど思い参加して良かったと自己満足して帰りました。3月に250枚被災地に送って、大変喜んで下さったそうです。又冬を迎える前に200枚程送る予定とのことでした。

しばらくして、11月上旬に「東北被災地の子供達へ綿入れチャンチャンコ作るボランティア活動に、ご協力くださり有難うございました。11月25日に岩手県の幼稚園と仮設住宅三ヶ所にお届けした時の様子のビデオが届きましたので、ご都合がございましたらぜひお出掛けください」とのお手紙を戴きま

したので出席いたしました。

大船渡市福祉関係の方のご挨拶、又高田幼稚園の“ありがとう”の横断幕の前で園児一人ひとりにチャンチャンコを着せて貰う可愛いしぐさをしている様子を見て、心がなごむ思いでした。皆さんが一針一針心をこめて込めて作ってくださったというお話を先生が園児に話され「ありがとうの歌」を合唱して終わりました。被災地の様子を拝見して気の毒な気持ちで一杯でした。

多くの人々との交流、そして生かされている命の大切さ、そして高齢社会に生きるものの1人として。
伊藤慶子

2月の行事

平成24年度 学芸会 プログラム

2月28日(木) 午前9:35~午後4:15 於サンパール荒川 3階(小ホール)

NO	発表時間	出演教室名	内 容
	9:35~9:50	ビデオ上映	学園祭他
	9:50~10:00	開 会 式	挨拶 : 理事長 岡田芳子 挨拶 : 学 長 稲川君江
1	10:05~10:30	健康体操	
2	10:35~11:15	英 語	
3	11:20~11:50	日本の和芸	
4	11:55~12:20	和踊り民舞	
	12:50~1:05	昼 休 み	
5	1:05~1:30	フラダンス	
6	1:35~2:15	朗 読	
7	2:20~3:45	音 楽	
8	3:50~3:20	気 功	
9	3:25~3:55	歌声クラブ	
	4:00~4:15	閉 会 式	講 評 : 名誉学長 原田治子 挨 拶 : 副学長 木村國子 校歌指揮 : 講師会長 石崎恵子

- ・ 演技中の私語は慎みましょう。 ・ 座席はつめてお座り下さい。
- ・ 二つ前の演技が終わりましたら、席を立てて舞台裏の準備室で待機してください。それまでは落ち着いて座席で鑑賞しててください。
- ・ 自分の演技が終わっても、他教室の発表に敬意を払い声援を送りましょう。

◆ 募集 ◆

今と昔の町歩き教室より

男性枠拡大につき増員 10 名！ 2 月 8 日（金）お待ちしております！

◆◆◆ 1 月の学 園 日 誌 ◆◆◆

8 日	常任理事会・役員会 25 年度募集要項・ 継続申込書配付	22 日	講師会（学芸会の件他）
8 日	税務署へ支払調書提出	23 日	25 年度募集ポスター区掲 示板へ掲示依頼
9 日	25 年度使用申請提出：フラ・ 気功（夕やけこやけふれあい館）	25 日	旧真土教室使用願提出
		29 日	シルバーだより 272 号作成

※ 事務局だより ※

1. 平成 24 年度募集受付について

- ・ 期 日…2 月 8 日と 12 日＝午前 10 時～12 時、午後 1 時～3 時

2 月 13 日～20 日＝午後 1 時～3 時 土日祝日休み

- ・ 整理券について…下記の教室については整理券を発行いたします。

8 日＝自然と小さな旅、今と昔の町歩き、社会科見学

12 日～20 日＝水彩画、歌声クラブ、パソコン

- ・ 追加申込する場合…初回の領収書（運営費払済みを確認）持参の事。

※募集要項をよくお読みになり、申込書にご自分で必要事項を御記入の上、受講料を添えてお申し込みください。

※受付当番の方へ：当日は印鑑《領収書に押印》をご持参ください。

2. 水彩画教室の発表会について

会期：3 月 7 日(水)～13 日(火) 午前 10 時より午後 6 時（初日 12 時～、

最終日は午後 3 時閉会） 会場：町屋文化センターふれあい広場

（事務所）TEL3801-5740 FAX3801-5691

（ホームページ）<http://www.arakawa-silver.com/>

室長：田原